

9月1日は防災の日
「もしも」に備えて暮らしを守ろう

防 災 特 集

問 地域防災課… ☎ 055 (237) 5357
防災企画課… ☎ 055 (237) 5331

6月には山梨県東部・富士五湖を震源とする地震、7月には熊本県で大きな地震が発生しました。大規模災害では、道路の寸断や同時多発的な被害などにより、行政等による支援が行き届くまでに時間を要することがあります。

自分の命を守り、その後の生活を支えるのは、日頃の備えです。水や食料、携帯トイレは足りていますか。家族との連絡方法は確認できていますか。防災の日をきっかけに、「わが家の備え」を見直しましょう。



熊本県熊本市に市職員を派遣 !!



◀ 熊本地震への
支援について

派遣期間中、被災された方や被災地の支援活動に従事する自治体職員等の話から実感したことを紹介します。

在宅避難も選択肢となります。なかでも携帯トイレ(便袋)は、洋式トイレに

危険がなければ、避難所へ行かず、自宅で生活を続ける「在宅避難」も選択肢となります。なかでも携帯トイレ(便袋)は、洋式トイレに

熊本県内では地域によって、断水により水道や水洗トイレが使えなくなったほか、停電によりスマートフォンを充電できず、家族との連絡や必要な情報の収集に不安を感じたという話を伺いました。こうした現地の声を聞き、避難所運営に携わる中で、飲料水、携帯トイレ(便袋)、モバイルバッテリーを備えておく重要性を改めて実感しました。

被災地で実感した
「備えておくべきもの」



市長直轄組織 / 鷹野さん

災害派遣職員として8月8日から14日までの間、熊本市での避難所運営業務に従事した

市民の必読本



必要な情報が
まとまった1冊。
ぜひ、ご確認を!!

電子版▼



がいこく▼



取り付けければ、断水時でも自宅でトイレを使うことができ、在宅避難を続けるための大きな支えになります。水や食料、携帯トイレ(便袋)などは、できれば1週間分を目安に備蓄するとともに、モバイルバッテリーも日頃から充電状況を確認しておくことが大切です。

災害が起きてから必要なものを十分にそろえることは容易ではありません。避難場所や避難経路、家族との連絡方法と併せて、この機会に「わが家の備え」を確認してみてください。

日頃の備えが、未来を守る。

母であり消防士である女性の視点から感じてきた、命をつなぐ防災ノウハウを聞きました。



甲府地区消防本部／小沢さん
甲府市生まれ。2002年、山梨県初の女性消防士となる。3児の母

「自分は大丈夫」という

油断が危ない

大きな揺れでも、「きっと今回も大丈夫だろう」と考え、危険を過小評価してしまっていることがあります。でも、その時になってから動いたのでは遅いんです。この過小評価こそが一番恐ろしい敵。日頃から家の内外などさまざまな場所で地震が起こることを想定しておく必要があります。

子どもだけでも

行動できる備えを

共働き世帯も多く、親が不在のときに子どもだけで被災することも考えられます。すぐ机の下に入る、屋外ではランドセルやかばんで頭を守る、危険な場所には近づかないなど、具体的に伝えておく必要があります。また、自宅や学校から避難場所までの経路についても、地震による建物の倒壊などを想定し、複数の経路を確認しておくことが重要です。地図を見るだけでなく、実際に歩き、倒れそうな塀や落下物のおそれがある場所、川や崖などの危険箇所を確認しておきましょう。家族が離れているときの集合場所や連絡方法も、決めておく目安です。

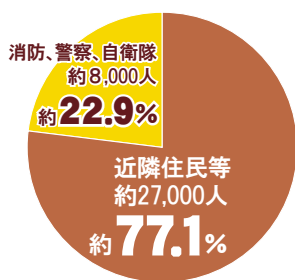
日頃から家族でよく話し合っておくことが、災害時の迷いを減らします。

顔の見える関係が、

命をつなぐ

大規模災害の直後は、行政等による救助や支援がすぐには行き届かないことがあります。阪神・淡路大震災では、倒壊した家屋などに閉じ込められた住民のおよそ8割が、家族や近隣住民によって救助されたといわれています。だからこそ、自治会活動や地域の防災訓練などへの参加を通じて、日頃から近隣の方や地域の方と顔の見える関係を築いておくことが、災害時の助け合いにつながります。地域に根差して活動する消防団も災害時の大きな力です。

阪神・淡路大震災における救助の主体と救出者数



出典：平成26年版防災白書

防災用品 備えていますか？

本誌8ページ『水道だより』もご覧ください

例えば...



携帯トイレ(便袋)



モバイルバッテリー



飲料水



ヘルメット



懐中電灯



リュック



ラジオ



マスク



非常食

いざという時の
行動を確認!!



Check

どこにいても身を守るように

それぞれの場所で注意点あり! この機会におさらいを。



キッチン

食器棚や冷蔵庫からすみやかに離れる。火の元の確認は揺れがおさまってから。



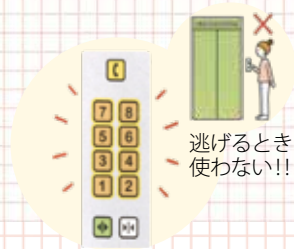
浴室・トイレ

閉じ込められないよう、揺れを感じたら安全な場所に移動する。



リビング

丈夫な机の下や座布団などで頭を保護する。



エレベーター

全てのボタンを押し、停止した階で降りる。非常ボタンやインターホンで連絡し、救助を待つ。



路上

ビルなどの壁や看板、割れたガラスの落下に気をつけ、カバンなどで頭を保護しながら安全な場所へ避難する。



くるま

急ブレーキを避け、道路の左側などに停車しエンジンを切る。車を離れるときは、ドアはロックせずキーは車内に置いたまま。



電車

カバンなどで頭を保護し、手すりやつり革をつかむ。必ず運転士など係員の指示に従って行動する。



商業施設

買い物かごなどで頭を保護し、窓ガラスや商品棚から離れ、柱や壁際に身をよせる。慌てて出口に走り出したりしない。

団員募集中!!

岡甲府地区消防本部人事課… ☎055(222)4119

一緒に守ろう 私たちのまち甲府を

募集対象 ▶ 18歳以上で市内在住・在勤または在学の方

消防団員になると

身分 ▶ 特別職の地方公務員、本業(仕事や学業)をしながらの活動

報酬 ▶ 年額報酬、出勤報酬の支給

公務災害補償 ▶ 活動中、負傷した場合の補償

被服等の貸与 ▶ 活動に必要な活動服を貸与

退職報償金 ▶ 5年以上消防団活動を行った方へ退団時に支給

表彰 ▶ 功労功績のあった場合に表彰

消防団の“今”をお届け



Instagram

第61回甲府市消防団員消防操法大会

6月21日に消防学校にて開催

ポンプ車操法で優勝の池田分団(左)と小型ポンプ操法で優勝の山城分団(右)の皆さん

チーム力で、優勝!!



池田分団



山城分団